

看護 青い森

vol.
112
発行日
2022. 7. 15

INDEX

- 会長あいさつ
- 令和4年度青森県看護協会通常総会開催報告
- 看護の日・看護週間
- 医療・看護安全委員会
- 災害看護活動委員会
- 助産師職能委員会
- 職能委員会コーナー
- ナースセンターだより
- 支部だより
- manaable導入について
- 教育研修課から研修のお知らせ
- 推薦委員会からのお知らせ



ナースセンターだより

令和4年度 会員数 8,357人 (昨年7月比 -43人) (令和4年7月6日現在)	保健師 224人 昨年7月比 -15人	助産師 318人 昨年7月比 +4人	看護師 7,499人 昨年7月比 -11人	准看護師 316人 昨年7月比 -21人
---	------------------------	-----------------------	--------------------------	-------------------------

令和4年度 青森県通常総会を終えて



青森県看護協会
会長 樋谷 京子

青森県看護協会会長に就任し二期4年が経過し、この度の総会で三期目のご承認を賜りました。大変有難うございます。二期目の2年間は新型コロナウイルス対応等で、現場を支援するために職能団体として本部職員、役員一同力の限り努めて参りました。会員及び関係者の皆様のご支援に感謝申し上げます。

コロナ禍でやりたい看護ができないという声を聞きます。その中でも私たちは、知恵と工夫を凝らし命を守るために粘り強く看護を提供し続けています。禍からの学びを次のステージへの糧とし、看護の可能性を最大限発揮できるよう努力します。

人生100年時代を迎え、どのような形でも働き続けられるよう英知を結集した取り組みが求められています。そのためには、会員の皆様に本会の役割と活動を理解していただけるよう発信を継続し、期待に応えられるよう明るく元気に活動を展開していく所存です。今後も引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度 青森県看護協会通常総会開催報告

令和4年6月18日(土)リンクモア平安閣市民ホールで、令和4年度青森県看護協会通常総会が開催されました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で規模が縮小されましたが、今年は、健康観察、手指消毒、座席指定、換気などの感染症対策が取られ、通常開催されました。

開催にあたり、令和3年度にご逝去された会員の方々へ黙祷が捧げられました。

樋谷会長は挨拶で、「看護職のキャリアアップに伴う処遇改善」、「看護職の確保と定着」、「3か年計画の取り組みの評価と今後の事業展開」についてお話をされました。また、三村青森県知事、中路青森県医師会副会長から、日々の看護活動に対する温かい労いのご祝辞を頂きました。

通常総会では、参加者6,744名(当日出席者114名、委任者6,630名)の総会成立宣言の後、岩崎なみ氏の青森県看護協会名誉会員の推薦他、全議案について、可決・承認されました。

青森県看護協会会長表彰14名の方々を紹介され、受賞者の植村れい子氏が「看護の素晴らしさを伝え、看護協会の発展に協力していきたい」とご挨拶されました。また、日本看護協会会長表彰者の熊谷崇子氏、青森県看護功労者知事表彰16名の方々も紹介されました。

午後は4年ぶりに、職能毎に講師をお招きして職能集会を行いました。

集会では参加者それぞれが今後につながるヒントや気づきが得られる内容で、満足度の高い集会となりました。

記：広報出版委員 千葉亜紀子



会長 樋谷京子



名誉会員になられた岩崎なみ氏



看護協会会長表彰代表 植村れい子氏



退任の挨拶をする橋爪理事

受賞おめでとうございます

令和4年度青森県看護協会
名誉会員となって

岩崎 なみ

コロナ禍も3年目となり、医療現場(看護の現場)は大変だったと思います。このような現状の中でも総会を開いてくださり名誉会員という、大きな賞をいただいたこと、とても感謝しております。ありがとうございました。

この賞をいただいたのは周りの皆さんから協力があったからだと思います。今までは修学旅行やその他の救護を続けてきました。微力ではありますが、もう少し続けていきたいと思っています。看護協会の役員の皆様、ナースセンターの皆様、本当にお世話になりありがとうございました。

令和4年度青森県看護協会
会長表彰を受賞して

代表 植村 れい子

この度は、青森県看護協会会長表彰を賜り誠に感謝の念に堪えません。

このような荣誉にあずかることができ、またこのも諸先輩や後輩の皆様のご支援、ご協力、そして看護協会という職能団体があってのお陰と心から感謝申し上げます。

今後はこの受賞を励みにさらに看護の素晴らしさをお伝えし、看護師として微力ながら看護協会の発展に協力して参ります。

令和4年度日本看護協会
会長表彰を受賞して

熊谷 崇子

令和4年度日本看護協会会長表彰を賜り、まことにありがとうございます。会員の皆様に心から感謝申し上げます。

私は、公衆衛生・地域保健・地域包括ケアを実践し、看護職の存在価値を高めるように努力して参りました。看護職自身専門職としての職能意識を持ち続けなければならないと思っております。

今後は、看護協会の益々の発展を願い、一会員として出来る事で応援して参りたいと思っております。

◆名誉会員 岩崎 なみ氏

◆青森県看護協会会長表彰受賞者

金田留美子氏 増田くみ子氏 逢坂 睦子氏
福井りみ子氏 夏坂千恵子氏 福土久美子氏
植村れい子氏 工藤智恵子氏 中村美代子氏
川野恵智子氏 森田 要氏 小向 豊彦氏
徳田 暁子氏 福土梨恵子氏

◆日本看護協会会長表彰受賞者 熊谷 崇子氏



総会に出席された受賞者の皆様

左から 熊谷氏、徳田氏、植村氏、岩崎氏、福井氏、小向氏、金田氏、森田氏、増田氏

「2022年度全国職能別交流集会」に青森県看護協会からシンポジスト2名参加

令和4年6月9日(木)に幕張メッセで開催された、公益社団法人日本看護協会2022年度全国職能別交流集会にて、当協会の榎谷会長と山田保健師職能理事(保健師職能委員長)がシンポジストとして出席しました。

お二人はそれぞれ「青森県における母子のための地域包

括ケアシステム推進に向けた取り組み」および「会員拡大に向けたアンケートの実施と今後の取り組み」のテーマで発表を行い、参加者からの活発な質問にもわかりやすく回答していました。

【全国助産師交流集会】

青森県の助産師に係る
協会活動を説明する榎谷会長



突然の指名にも冷静に回答する橋爪助産師職能委員長

【全国保健師交流集会】



リモートで発表する
山田保健師職能委員長

看護の日・看護週間

5月12日は「看護の日」 青森県に「看護の日PRバス」がやってきました！

日本看護協会は若年層に向けて看護の仕事や魅力をアピールするために、2021～2024年度の4か年をかけ、全国を運行します。今年度は「看護の日」キャラクター「かんごちゃん」とハローキティがコラボしたイラストなどが描かれたPRバスが青森県を含め、14都道府県を巡行しました。

青森県看護協会では、21世紀の高齢化社会を支えていくために、看護の心と助け合いの心を誰もが育むきっかけとなるように、企画・実施いたしました。

！ PRバス出発式

日時：5月11日(水) 13:00

青森県庁で開催したPRバスの出発式では、青森県青山副知事をはじめ、榎谷会長、大鰐専務理事の3名でテープカットを行いました。

バスが青森市内巡行に出発した後、榎谷会長は多くの取材陣に囲まれ、「看護職は人の役に立つことで自分が幸せになれる素晴らしい仕事。ぜひ若い人に目指して欲しい」と、終始笑顔で話しました。



囲み取材を受ける榎谷会長



PRバス



式典の様子

！ 看護の出前授業

日時：5月11日(水) 15:40～16:30

会場：青森明の星中学・高等学校

対象：看護職を志望または興味がある高校1年生から3年生

授業内容：【看護職の魅力】

前青森市民病院看護局長

須藤 裕子さん

【災害支援ナースの活動】

つがる西北五広域連合つがる総合病院

三上 宏志さん

【認定看護師の仕事】

青森県立中央病院 感染管理認定看護師

今 めぐみさん



出前授業の様子



PRバスの前で記念撮影

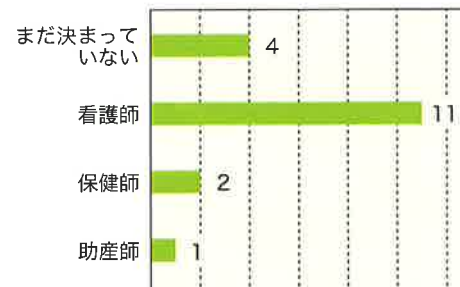
通常の授業終了後、22名の生徒さんが参加してくれました。授業中の姿勢や一生懸命メモを取っている様子が印象的でした。

看護の出前授業アンケート結果

■看護職を目指そうと思ったきっかけは何ですか（複数回答可）



■現時点で将来なりたい職種は



意見・感想

- ＊看護師という大雑把なイメージしか持っていなかったのですが、災害支援や認定看護師などがあることや、看護師の魅力を知り、さらに看護師になりたいという思いが増しました。ありがとうございました。
- ＊人の最期に関わる仕事として、その人が安らかに旅立てるような手伝いが尊いという事を教えてもらい、興味深かったです。
- ＊小学生の時から、なりたいと思っていた看護師への憧れの気持ちがさらに強くなりました。また、勉強していく上でのモチベーションにも繋がり、とても良い機会になりました。



！看護職応援メッセージを紹介します

最前線で働く看護職へ向けての応援メッセージを協会のホームページで募集しました。応募して下さった20名の皆様へ「看護の日グッズ」3点セットをプレゼントさせていただきました。

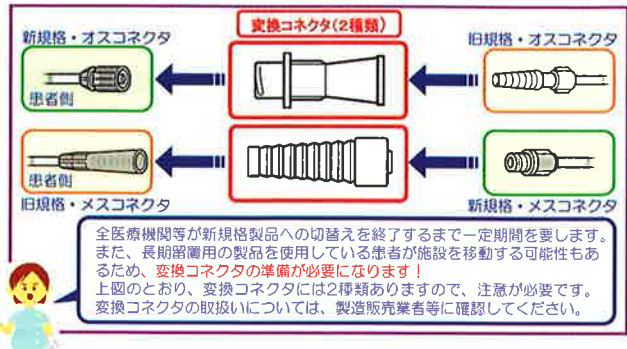
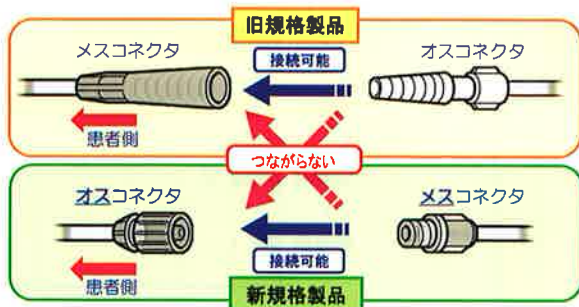


応援メッセージ(抜粋)

- ＊いつも、優しい看護ありがとうございます。誇りを持って頑張ってください。
- ＊高い使命感を持ち、患者さん・赤ちゃん・お年寄りに向き合う姿をテレビで見るたび、感謝の気持ちでいっぱいになります。
- ＊明るく元気に接してくれて懸命に働く姿に心から感謝です。子どもにも優しく寄り添ってくれて、涙が出る思いで心が暖かくなります。
- ＊子供の入院時、初めての付き添いで余裕のない私に声を掛けてくれ、子育てのアドバイスをくれました。今でもアドバイスを実践しています。キャリアと家事育児を両立しようと思えたのも、看護師さんと出会えたからです。子供達が大きくなったら「ママはこんな看護師さんに出会えたよ」と伝えたいです。また、子供達が看護師さんになりたいと言ったら、全力で陰ながら応援したいと思います。
- ＊35年ほど前、看護師さんの笑顔と優しい言葉に励まされたお蔭で長生きしています。からだの不調だと心も暗くなります。皆さんの一言は、お日様のような温もりに感じられます。これからもがんばってください。

誤接続防止コネクタの導入について(経腸栄養分野)

経腸栄養分野の新規コネクタ製品への切り替えの準備は進んでいますか？製品分野間の誤接続を防止する目的で、国際規格へのコネクタ変更が進められています。従来品は2022年11月末までに出荷終了します。新規格製品は既存規格製品と接続ができません。接続するためには専用のコネクタが必要です。



詳細はこちら <https://www.pmda.go.jp/files/000230589.pdf>

※転院や救急搬送時に必要な対応が可能となるように、医療機関同士で情報提供を行っていきましょう。

医療安全担当者研修会・交流会(前期)開催!!『多職種チーム医療における心理的安全性』

令和4年6月10日(金)東奥日報新町ビルで、医療安全担当者研修・交流会(前期)を開催しました。

午前の研修会は、リモートで近畿大学病院 安全管理部・安全管理対策室 教授 辰巳 陽一先生から、「多職種チーム医療における心理的安全性」についてご講義いただきました。2時間という時間では足りなかった…感があつたほど、盛りだくさんの内容でした。

医療事故を無くす・減らすためにも、心理的安全性がいかに図られている組織か、組織構成員がどれだけ共通意識・

共通情報を持つことが重要か、失敗から学ぶことがとても重要であるなど、とても大事なことを学んだ研修会でした。

午後は参加者間のネットワークを築く・強めるために、チームステップス「チームの鎖」と題してグループワークを行いました。参加者からは、とてもよく分かった、楽しかった、もっと聞きたかった等の意見が聞かれました。

後期の医療安全担当者研修会・交流会は10月19日、「安全確認！パトロール」をテーマに開催予定です。是非ご参加ください。



～相談してみませんか？～ 離職防止のための「相談窓口」開設!

当協会では、日本看護協会委託事業として、新型コロナウイルス感染症対応看護職の離職防止相談窓口を開設します。過酷な労働環境で疲弊し、離職する看護職が少なくありません。少しでも不安を解消し、離職を防止することを目的に窓口を設置しました。専従の

看護職員が電話やメールで対応いたします。

また、青森県では2018年度から新卒看護職の離職率が全国に比べ高い傾向にあります。この窓口では新卒看護職からの相談も受付いたしますので、どうぞご利用ください。

開設期間：2022年7月1日～2023年2月28日

電話相談：原則として毎週火・金曜日(年末・年始・祝祭日を除く)

電話番号：080-8201-3407

メール：support@egao-park.net

災害看護活動委員ブラッシュアップ研修

岩手県へ
視察

令和4年5月31日(火)に災害看護活動委員が、災害時の支援に関する学びをさらに深めるために、**岩手医科大学災害時地域医療支援センター**に行ってきました。

研修では新型コロナウイルス感染対策を含んだ避難所運営における注意点、EMIS(広域災害・救急医療情報システム)を含めた災害時の情報整理に関する机上訓練を行いました。

災害時には正確な情報の整理・分析をスピーディーに行うことが求められますが、平時からの備え・訓練がとても重要であることを再認識しました。

今回の研修で学んだことを、11月の災害支援ナースフォローアップ研修で災害支援ナースの方に伝達し、共有したいと考えています。



がれき下の救助訓練シミュレーター①



情報伝達訓練中



がれき下の救助訓練シミュレーター②

災害時母子支援フォーラム [青森県共催]

6月3日(金)県民福祉プラザ県民ホールにて「未来につながる連携と母子支援を考えるinあおもり〜もし、災害が起こったら、あなたは何をしますか?」をテーマに災害時母子支援フォーラムが開催されました。当日は79名の参加がありました。

Web講演にて「熊本地震を体験して対応と今後の備え」と題して熊本市市民病院 看護部長 桑原美保氏より講演して頂きました。2016年4月に震度7の地震を実際に経験し、無事に全員の入院患者を退院・転院させるまでの貴重な経験からの学びを聞くことができました。また、震災後すぐに助産師・看護師として地域でできることを開始し地域の小児・妊産褥婦を守る活動をしてきたお話も聞くことができました。

そして、実際に災害支援に参加した助産師の小笠原氏、保健師の立場から話して下さった北田氏、NPO青森県防災士会の三浦氏の3人のパネリストを迎えそれぞれの立場から情報提供して頂きました。



講師の熊本市市民病院 桑原看護部長(中央)

保健師・助産師・看護師の医療職と地域との平時から顔の見える関係づくりをしていくことの大切さを学ぶ機会となりました。

保健師職能委員会コーナー



令和4年度 保健師職能集会

令和4年6月18日(土)、青森県看護協会総会の後、保健師職能集会を開催しました。久しぶりの集合開催となりましたが、コロナ業務の中17人の参加があり、会場ではあちらこちらに笑顔が多くみられました。

初めに、山田保健師職能委員長から、「会員拡大に向けたアンケートの実施と今後の取り組みについて」報告がありました。会員拡大のためには、職能としての意義を見出せる働きかけが必要であり、県内保健師が協会の活動を実感できるような事業展開を検討していくことなど報告されました。

続いて、IFA認定アロマセラピスト・看護師 野沢京子氏(はちのへ99クリニック看護師)、見年代昌子氏(同)を講師に、「保健師のためのアロマセラピー」と題して講演とアロマ体験を行いました。新型コロナ感染症等により、心身ともにすり減らしている皆さんを癒す、とても素敵な時間を過ごすことができました。また、がん治療等でのアロマの活用についても知ることができ、様々な業務の場面で活用も検討できる、貴重な機会となりました。

記：保健師職能委員会 委員 佐藤 愛美



アロマセラピストの野沢京子氏



アロマをブレンドする参加者



香りに癒されます～

助産師職能委員会コーナー



令和4年度 助産師職能集会

6月18日(土)リンクモア平安閣市民ホール1階会議室にて助産師職能集会が行われ32名が参加しました。「より深く、より広い視点で創造する助産師の仕事」と題し、聖路加国際大学学長堀内成子氏よりご講演を頂きました。

COVID-19、ウクライナ侵攻などが与える影響等世界はつながっている話から始まり、エビデンスに基づく実践ではオキシシン活性化や意思決定について、また、深化・拡大できる助産師の力の話の中ではアドバンス助産師の割合が青森県は全国平均より高いとお褒めの言葉を頂きました。周産期喪失グリーフについては病院だけではなく地域での支援が大事であり、次に妊娠する女性へのケアを述べておられました。

最後に、ケアする助産師の心の健康を保つためには、自分のストレスサインに気づきセルフケアできるよう「わたしの癒しリスト」を作り普段からセルフケアできるようにとアドバイスがありました。興味深い幅広い内容を盛り込み、また、堀内先生のユーモアたっぷりの講義に会場は終始和やかな雰囲気に包まれました。

そして、3期6年助産師職能委員長としてご尽力して頂いた橋爪委員長より、これまでの感謝と今後の助産師職能活動への期待の言葉をいただき、最後に「これでマイクを置きます」と任期終了の宣言をされ令和4年度の助産師職能集会を終えました。

記：助産師職能委員会 委員 嶋川久美子



▲とてもチャームな堀内先生
たくさんの方に参加していただきました▶





令和4年度 看護師 I・II 職能集会

令和4年6月18日(土)に4年ぶりの看護師 I・II 職能集会を行うことができ、96名が出席しました。

前半は令和3年度に行った事業及び活動報告を通して令和4年度計画をご理解いただけたと思います。

後半は講師に東京医療保健大学の副学長であり、日本看護協会 前会長の坂本すが先生をお招きし、「地域包括ケア時代に期待される看護の役割」について講話していただきました。

内容から学んだこととして早く自宅に帰りたい患者の希望に応えるためにも地域包括ケアシステムにおける多職

種連携が重要であると再確認でき、患者の疾患だけでなく、社会背景にも目を向けること、看護師は連携の一員というよりは患者を理解する人として多職種をまとめるために采配する力を養うことが大切だと学びました。

一番心に残っているのは「背中をポンポン」のエピソードです。見えている看護・見えていない看護、どちらも患者にとって必要な看護です。しかし、患者にとっては見えていない看護の方が心に残ると聞き、自分が患者の立場だったら同じ気持ちだと感じました。業務が多い中で見える看護しかできない現状があり、見えない看護(病んだ人の生きる意欲をかきたてる関わりや苦しむ人に寄り添い、生きる力を引き出すような看護について)をもう少し意識してみようと思いました。

参加者は40代～50代がほとんどでしたが、若い看護師にも聞かせたい内容だったという声があり、アンケートでは「とても良かった」「看護の原点を思い出した」「仕事を続けるうえでヒントになる言葉がたくさんあった」など、本当にたくさんの感想が寄せられ、参加者にとって心が揺さぶられる講演になったことは間違いありません。

坂本先生のご講演により、本当に看護師が一気に前向きになった気がしました。

この勢いで令和4年度も看護師職能委員会 I・II は活動してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

記：看護師職能委員会 II 委員 宮守 信子



講演の様子



講師の坂本すが氏



活動報告をする看 I・II 委員長

●これから職能委員会が実施する事業 (一部抜粋)

保健師職能委員会	助産師職能委員会	看護師職能委員会 I	看護師職能委員会 II	
看護職の新型 コロナワークショップ	産後ケア事業推進 交流会	外来看護師の在宅療養 支援による事例検討会	1日介護施設 体験ツアー in 八戸	B C P 調査報告及び 研修(仮)
9月12日(月)	8月27日(土)	7月30日(土)	9月28日(水)	9月17日(土)
県民福祉プラザ	県民福祉プラザ	青森県労働福祉会館	八戸市内の介護施設	アップルパレス青森

上記以外の事業も計画しております。青森県看護協会ホームページをご覧ください。

※教育計画に掲載した日程から変更になりました。

ナースセンターだより

No.122



職員の紹介

今年度から、課名も「事業・ナースセンター課」と改め、さらに新メンバーで活動しています。求人・求職者ともにWin・Winのマッチングを目指し、看護職としてのキャリア支援を行います。お気軽にナースセンターにお立ち寄りください。

相談時間 ▶ 平日 9:00～12:00 13:00～16:00



島谷相談員リーダー(左)、鳥谷部ナースセンター長(中)、豊木相談員(右)

ナースセンターの役割

ナースセンターは「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、都道府県知事の指定を受けて看護協会が運営しています。無料職業紹介事業や、復職支援事業、訪問看護推進事業等、看護職をサポートする様々な事業を行っています。

*詳細はナースセンターホームページで! →



ナースセンターの特徴

- ① 法律に基づき**全国47都道府県が行っている唯一の**看護職の人材確保機関
- ② 職業紹介に関する費用・紹介手数料は**無料**
- ③ 就業相談員は**看護職**
- ④ 再就業支援研修等が無料で受けられる

看護師等の届出制度について

(2015年10月1日から努力義務)

- | | |
|-------------|--|
| *どこに届ける? | 都道府県ナースセンター |
| *届出の対象者は? | 保健師・助産師・看護師・准看護師の免許保持者 |
| *届出のタイミングは? | ◆病院を退職した場合
◆保健師・助産師・看護師・准看護師の業務に従事しない場合 ※潜在看護師等も対象
◆免許取得後、直ちに就業しない場合 |
| *届出の方法は? | ① 就業先が本人に代行する方法
② 対象者本人が直接ナースセンターへ届け出る方法 |

看護職員の
復職支援強化!!



e-ナースセンターについて

- *無料職業紹介をインターネット上に展開したもの(ネット上では同じような名前があるから気をつけてね!)
 - *青森県ナースセンターホームページからアクセス可能
- ご利用いただける方
- 就職先をお探しの看護職
 - 看護師等養成所を卒業見込みの看護学生
 - 看護職をお探しの求人施設・事業所

退職セット配布終了のお知らせ

毎年、届出制度PRのために県内病院に送付していた退職セット(看護職員離職者調査票と届出票を同封)は、周知が浸透してきたことから、昨年度で終了となりましたので、お知らせいたします。なお、届出票はホームページからダウンロードできますので、ご活用ください。

看護職の腰痛予防対策研修 NEW!

令和4年5月31日(火)に、潜在看護職の復職支援を目的に、腰痛予防対策研修を実施しました。青森県理学療法士会 会長の古木名 寿登氏を講師に、「ボディメカニクスを取り入れた看護・介護」としてノーリフティング方法等を学びました。14名の参加者からは、今後の就業にあたっては、補助具をぜひ活用したい等満足感の高い声が聞かれました。



東奥日報新町ビル 3階「New'sホール」にて

プラチナナースについて 看護職は病院以外からも求められています！

プラチナナースとは定年退職前後のナースを指す言葉です。

就業中の看護職数は増加してきましたが、平均年齢は**44歳超**。プラチナナースの活躍が欠かせません。今までの知識や人間関係を生かして新しい事にチャレンジしてみませんか？



プラチナナース活躍推進サポートBOOK
(日本看護協会制作)

- * 会社や企業に退職はあるけれど看護職に定年はない！
- * 資格は無くならないから定年後も働ける！



プラチナナースを必要としている職場

- ・病院
- ・クリニック
- ・介護保健施設
- ・デイサービス・デイケア
- ・訪問看護ステーション
- ・障害者福祉施設
- ・保健所・保健センター
- ・保育園・乳児院 など



今後の予定

* 決定次第、ホームページに順次アップします！

お見逃しなく！

① 潜在看護職スキルアップ研修

～新型コロナウイルス感染症等に関する知識・技術を習得しよう！～

- (対象) ・新型コロナウイルス感染症対応業務に従事した潜在看護職
- ・就業を検討している看護職
 - ・就業している看護職

開催日	開催場所
令和4年7月27日(水)	ホテル青森
令和4年8月23日(火)	八戸プラザホテル
令和4年8月26日(金)	弘前商工会議所
令和4年8月31日(水)	ホテル青森

② セカンドキャリアセミナー

令和4年11月3日(木) 青森県立保健大学 前学長 上泉 和子氏をお招きして開催します。詳細は決定次第、ナースセンターホームページにアップします。お楽しみに!!

③ ママ・パパcafé

令和4年10月1日(土)ホテル青森にて開催します。たまには一息つきませんか？ ママナース・パパナースのご参加お待ちしております！

④ その他・・・復職支援研修eラーニングや訪問看護ブラッシュアップ研修も開催します

支部だより



東青支部

東青支部集会・シンポジウム

令和4年5月21日(土)に東青支部集会とシンポジウムを開催致しました。シンポジウムは「プラチナナーズの働き方」をテーマに、4名のシンポジストの方から貴重な発表をいただきました。参加者からは「自分の選択肢を決める参考になった」「生涯看護師として働くことのすばらしさに気づいた」等うれしいご意見があり、看護師としての人生を考える良い機会となりました。

新年度は9名の役員が交代となりました。新役員一



シンポジウムの様子

同一致団結し、事業運営に取り組んでまいります。これまで支えてくれた旧役員の皆様、本当にありがとうございました。記：第一副支部長 高坂 晶子

中弘南黒支部

中弘南黒支部集会を終えて

令和4年度支部集会は、昨年度に引き続き、感染対策のため役員20名のみで開催となりました。佐藤しのぶ常務理事より看護協会活動や重点事項についてお話を頂くなど大変充実した集会となりました。来年度は、皆様にお会いできることを願っております。

同日、オンラインにより「新人看護師とのかかわりを学ぶ～明日から何ができるか考えよう～」と題し学習会を開催しました。昨年の秋から2回にわたり、新人教育について取り組んできましたが、今後も、新卒



役員のみでの支部集会

等看護職離職防止対策の推進はもとより、看護協会重点事項に貢献できるよう努力したいと思います。

記：第一副支部長 小友 リカ

三八支部

三八支部 春の特別講演会

令和4年5月28日(土)、「青森県で大腸がんを闘う～大腸がん治療の現状～」というテーマで、八戸赤十字病院内視鏡外科部長、藤澤健太郎先生にご講演していただきました。初のハイブリッド形式でしたが、無事に終えることができました。青森県の現状に即した講義で、“健診率は高いが罹患率も高い、県民の生活習慣ががんの発生につながっている、動画を視聴し治療の実際が理解できた”という意見があり、有意義な研修会でした。



講演会終了後、藤澤先生を囲んで

コロナ禍での支部活動も2年目となりましたが、会員の皆様・役員の方々のお力を借りて活動していきたいと思ひます。記：支部長 武部 克子

西北五支部

西北五支部集会、第1回研修会

令和4年5月21日(土)初めてのオンラインのみでの開催となりました。オンラインにもかかわらず62名の方が参加してくださいました。また、柗谷会長より看護協会の活動や使命についてお話ししていただき、改めて看護協会の必要性や支部活動について考える機会となりました。

研修会では、実践的ケアをテーマに、つがる総合病院歯科衛生士の須郷明須香さんより口腔ケアについての実践動画や、つがる総合病院皮膚排泄ケア認定看護師野呂尚弘さんより褥瘡の基礎知識から予防のポイント



研修の様子

トについて講演していただきました。ケア実践の学びの機会となり、今後の看護の質の向上、予防、管理に繋げる研修会となりました。

記：記録係 丸岡 幸子

下北支部

下北支部集会・研修会

令和4年6月4日(土)公済会において下北支部集会と第1回研修会を開催しました。各担当より活動報告が行われ、議案に対しては会員皆様の賛成により可決され無事終了できました。また看護協会本部より大鰐専務理事にお越しいたごき、看護協会入会の必要性、今年度の重点事項・事業に関して説明いただきました。

引き続き行われた研修会では、今年もCANAL工房巡の大高香苗氏をお迎えし、『疲れた身体を癒すセルフリンパケア』と題し、実技を中心に講義いただきま



講師の大高香苗氏

した。職業病とも言える肩こり・腰痛にも効果絶大で参加者からは感動の声が多数あがっており、実り多い研修となりました。

記：広報 高橋 善弘

上十三支部

上十三支部集会・看護研修会

令和4年5月28日(土)に令和4年度上十三支部集会と看護研修会がリモートで開催されました。提出議案については事前に資料を配付し、全て承認されました。看護研修会では、十和田市立中央病院 丹野弘晃医師を講師に迎え、「ACP(アドバンス・ケア・プランニング)と在宅医療～多死社会の到来を踏まえて～」と題し、とわだ診療所における在宅医療の実績報告、今後さらに地域包括ケアの役割が重要になってくるとの貴重なご講演がありました。



支部集会・研修会

新役員を迎え、秋の看護ケア検討会ではACPに実際に携わるコメディカルの活動について紹介する企画を考えております。

記：庶務係 力石えりか



令和4年度の「第51回青森県看護学会」は「manaable(マナブル)」で参加申込みを受け付けします。

※令和4年度の研修申込は今までどおりです

令和5年度の研修からお申込み手続等すべてを「manaable」で行います。



研修の申込～受講料納入～受講後のアンケートまで、すべてシステム上で完結します



詳しい利用方法はホームページから
(<http://egao-park.net/manaable/>)

「コンビニ決済」・「銀行振込」・
「クレジットカード」が選択できます

青森県との「災害時の看護職による医療救護活動に関する協定」締結のご報告

令和4年3月30日(水)、青森県看護協会は青森県と標記協定を締結いたしました。

本協定は、青森県地域防災計画に基づき青森県が行う医療救護活動に対し、下記に示す事項について当協会が協力することを定めたものです。

- 避難所等における被災者等に対する健康管理、健康相談、保健指導、衛生管理等
- 避難所等における軽易な傷病者等に対する看護

会員特典追加のご案内

青森県看護協会ではいくつかの会員特典を令和4年4月から新規に追加いたしました。さらに今回、三井住友トラストVISAカードの年会費の割引特典が追加になりました。

詳細は青森県看護協会ホームページでご確認ください。

(<http://egao-park.net/membership/>)

青森県看護協会の会員の皆様へ 三井住友トラストカード

新規入会者限定

最大 **23,000円** 相当

キャッシュバック&ポイントプレゼント

2022年11月30日まで

年会費割引が2年目以降もずっと続くゴールドカードのご案内です。

カード情報等を表面に集約 セキュリティに配慮した新デザイン
三井住友トラストVISAゴールドカード

<p>通常年会費 11,000円(税込)のところ</p>	<p>▶▶▶ 年会費 2,750円 (税込)</p> <p>ご家族会員年会費 1,100円(税込)</p>
<p>ロードサービス付帯のゴールドカード ロードサービスVISAゴールドカード</p>	
<p>通常年会費 12,100円(税込)のところ</p>	<p>▶▶▶ 年会費 3,300円 (税込)</p> <p>ご家族会員年会費 1,100円(税込)</p>

お申し込みはコチラ 2年目以降も年会費割引が続くカードのお申し込みはこちらのURLから。

ゴールドカードかロードサービスゴールドカードのどちらかをお選びいただき、お申し込みください。

<https://www.smtcard.jp/lp/goldcard.html>

団体コードを入力する欄に右記番号を半角英数字でご入力ください。 ▶▶▶ 50248

※株式会社(1) <http://www.smtcard.jp/> 及び(2) <http://www.smtcard.jp/> のどちらかから申し込みください。2年目以降の年会費割引が適用についてはご留意ください。

トライアル 保育所における感染対策実地研修を開催しました

令和4年5月27日(金)に認定こども園あゆみ保育園(おいらせ町)で八戸赤十字病院 感染管理認定看護師 中村満江氏を講師に迎え、感染対策実地研修を行いました。

詳細につきましては、青森県看護協会ホームページをご覧ください。



教育研修課から研修のお知らせ

教育計画に掲載されている下記研修について、開催日・申込期間が変更になっておりますので、お間違えのないようお申込みください。
また、日程が決まった研修もありますので、ご確認ください。

研修 No.5 クロックミップレベルⅢ更新対象研修

教育計画記載 新生児蘇生法 Aコース

変更後 新生児蘇生法 Sコース
開催日：8月11日(木・祝日)

研修 No.7 小児・重症心身障がい児看護

日程調整中 開催日：11月5日(土) 申込期間：9月1日～20日



青森県看護協会教育研修課 TEL 017-723-4579

推薦委員会からのお知らせ

令和5年度改選役員の推薦候補者を募集します。
令和4年9月30日(金)までに、推薦委員長まで届け出てください。

改選役員名と人数

定款細則第6条に基づいて令和5年度の役員を次のとおり改選します。

【役員】

- | | |
|--------------------------------|------|
| (1) 第一副支部長 | 定数1人 |
| (2) 第二副支部長 | 定数1人 |
| (3) 理事(保健師職能) | 定数1人 |
| (4) 理事(看護師職能Ⅱ) | 定数1人 |
| (5) 地区理事(三八・西北五・上十三) | 定数3人 |
| (6) 准看護師理事 | 定数1人 |
| (7) 監事 | 定数1人 |
| (8) 監事(保健師・助産師・看護師・
准看護師以外) | 定数1人 |

推薦基準

- (1) 青森県看護協会の目的に沿って組織を強化発展させるよう実践できる人
- (2) 本会の実情をよく知り、定められた会議に出席し、積極的に任務を遂行できる人

※推薦していただいた方々については推薦委員会で協議の上、候補者として推薦させていただきます。

推薦方法

推薦を行う場合は、被推薦者の承諾を得てから、所定の用紙に記入の上、推薦委員長に届け出てください。

※届出用紙は総務課へお問い合わせください。

届出先

〒030-0822
青森市中央三丁目20-30
県民福祉プラザ3階
公益社団法人青森県看護協会
推薦委員会 委員長 宛(親展)

問い合わせ

青森県看護協会 総務課
電話：017-723-2857

仕事をしながらマイペースで学べます!

BS放送やインターネット等、オンラインで学ぶ

放送大学

資料請求・問合せ 放送大学



放送大学は正規の通信制大学・大学院です。

入学は、4月・10月の年2回。

看護師・准看護師のみなさんのキャリアアップを応援します。

**看護師の特定行為研修
共通科目(講義・演習部分)全科目開講中!!**

～省令改正後の新基準にも対応～



青森学習センター
TEL 0172-38-0500
弘前市文京町3 コラボ弘大7F



八戸サテライトスペース
TEL 0178-70-1663
八戸市一番町1-9-22 ユートリー4F

TUK 東洋羽毛

睡眠 Sleeping Seminar
セミナー のご案内

講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。

《お役にたてる主な研修》

東洋羽毛北部販売株式会社 青森営業所

〒030-0121

青森市妙見1丁目5-10

TEL 0120-389553

★医療安全対策研修 ★学校保健委員会
★メンタルヘルス研修 ★高齢者の睡眠ケア

※セミナー内容や時間などは個別に異なりますので、ご確認ください。